

資料 4: 環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動状況

(重点施策 35 現在活動している市民や市民団体、事業者による環境保全の取り組みの支援(本編 121 ページ)

環境市民会議「ちがさきエコワーク」は、茅ヶ崎市環境基本計画の推進に向け、環境意識の高揚を図り、市民・事業者・市の協働による取り組みを自主的かつ積極的に推進するための組織です。事務局は市環境政策課が担当し、運営に必要な支援を行っています。

団体名		発足年月	会員数 (平成 26 年 4 月 1 日現在)																		
環境市民会議「ちがさきエコワーク」 (代表者:青木 洋子)		2000 年 10 月	個人会員 41 名 団体会員 22 団体																		
登録者 状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部会名</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自然環境部会</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>環境まちづくり部会</td> <td>14</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>環境学習部会</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>一般会員</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>			部会名	個人	団体	自然環境部会	14	14	環境まちづくり部会	14	3	環境学習部会	8	1	一般会員	5	4	計	41	22
	部会名	個人	団体																		
	自然環境部会	14	14																		
	環境まちづくり部会	14	3																		
	環境学習部会	8	1																		
	一般会員	5	4																		
計	41	22																			
(平成 26 年 4 月 1 日現在)																					
※一般会員とは、部会に属さない会員をいいます。																					
※個人会員の合計は、複数部会への登録者を数えています。																					
ホームページ	http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kankyo/torikumi/shiminkaigi/index.html																				
主な 活動状況 (平成 25 年 度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・総会(毎年 5 月に開催) ・運営委員会(月 1 回、第 1 土曜日・第 2 金曜日で交互に開催) ・自然環境部会(毎月第 3 土曜日) ・環境まちづくり部会(毎月第 3 月曜日) ・環境学習部会(毎月第 3 木曜日) ●会報の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・「エコワーク通信」の発行(年 3 回) ●調査活動 <ul style="list-style-type: none"> ・松の木ウォッチング(10/17、環境学習部会で実施) ●イベント・講演会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア 2013」の開催(6/22、市との共催) ・環境フェア関連シンポジウム「みどりの対話集会」への参画(6/15) ・環境市民講座の開催 <ol style="list-style-type: none"> ①身近な生きもの調査「大きな樹を見つけよう！」(11/24、参加者 13 名) ②夏休みバスツアー「みんなで学ぼう！エコな暮らし方」(8/23、参加者 47 名) ③「知ろう！環境保全型農業と地産地消」(11/15、参加者 18 名) ④プラスチック資源物のリサイクル工場見学会(26/1/27、参加者 26 名) ●環境基本計画重点プロジェクトの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎の自然環境を考える会(運営委員会:毎月第 1 木曜日、全体会:第 4 木曜日または第 4 土曜日(隔月交替で開催)) ・温暖化対策推進プロジェクト(不定期で開催) ・市の各審議会・委員会等への参加 																				

～環境市民会議「ちがさきエコワーク」団体登録会員の活動情報～

ここでは、各団体に活動状況を照会し、回答があった場合のみを掲載しますが、ここに掲載した以外の登録団体もそれぞれが独自の活動をしています。

【自然環境部会】

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
「生きのこれ川」の応援団 (代表者:石井 君江)		2000年1月	23名
活動内容	市内の川の循環・環境の改善に向けて、千ノ川やその流域の調査学習を中心に活動しています。毎月第1水曜日に定例会を設けています。川歩きをし、生態系・護岸の観察、水深の定点観察、清掃、草刈りをしています。また施設見学会や雨水利用の推進活動も進めています。		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 ・毎月第1水曜日(12回/年、参加者延べ144名) ●会報の発行 ・「生きのこれ川」の発行(1回/年、編集会議3回) ●調査活動 ・水生生物調査(1回/年) ●イベント・講演会等の実施 ・「千ノ川で遊ぼう」フィールドワーク(6/8、参加者31名) ・夏休み企画「学ぼう見つけよう生物と植物」(8/24、参加者34名) ・みなとみらい観環居のビオトープ見学(9/2、参加者7名) ・柳島キャンプ場施設見学会(10/9、参加者10名) ●イベント・講演会等への参加・出展 ・「中央公園北水路現地視察会」(三翠会)への参加(11/10) ●学校等の環境学習の支援 ・円蔵中学校総合的な学習への協力(1年生20名)(4/25) (事前下見:4/18) ●その他 ◆市下水道河川建設課との協働事業 ・千ノ川下流歩き(5/18、参加者10名) ・千ノ川上流歩き(1/23、参加者13名) ・学習会(市民公開講座) 1)夏休み工作教室(8/3、参加者27名) 2)雨水タンク設置事業説明会(2/1、参加者15名) ・矢畑東公園案の検討(12/11) ・松林公民館雨水タンク設置立ち会い(1/22、参加者7名) ◆県藤沢土木事務所と市広域事業 ・親水護岸の河床整備 ◆下水道河川管理課 ・水生生物の狩り方についての要望書(9/12) 		



団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
NPO法人 ゆい (代表者:荒井 三七雄)		2004年1月	17名
活動内容	かつて湘南の浜辺に豊かにあった海浜植物の復元・保護をしながら、次世代につなげていく活動を行っています。楽しい浜辺の観察会などの砂草講座や地引網イベント、各地の海浜保護団体とも交流を行っています。ハマボウフウを始めとする砂草や希少な当地の野生生物の増殖試験を行っています。		
ホームページ	http://www.npoyuhi.jp/		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 ・毎月第3土曜日 ●調査活動 ・全国8か所の海浜植物(ハマボウフウ)の相違(複数年継続中) 発芽特性、形質調査 ●イベント・講演会等の実施 ・砂草の里親プロジェクト 「砂草の里親会」会員対象(100名) 「植栽会」「観察会」「保全体験」「座学—砂草講座」(計12回) ●イベント・講演会等への参加・出展 ・ちがさき環境フェア2013への出展(パネル展示・ワークショップ「砂草のぬりえ教室」)(6/22) ●学校等の環境学習の支援 ・市内2保育園年長組60名及び藤沢市内県立高校生物部5名+指導教諭 海浜植物の育苗・植栽 ●他団体等の活動支援 ・他地域の希少海浜植物種子を預かり、苗の増殖協力(東京・伊豆大島、青森・横浜町) ●その他 ・海岸環境保全団体の交流会 ・「海辺フォーラム」への参加 		

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
生物多様性研究会 (代表者:大谷 房江)		2011年4月	8名
活動内容	自然の仕組みを理解して自然に関わる人を増やすために、生きものと自然の関係や保全生態学の基本などをわかっていただく啓もう活動を実施。ネットTVという新しい媒体を使った啓もう活動を全国的に展開中。		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●会報の発行 ・メールマガジン生物多様性研究会を試作発行。 ・毎月1回ネット配信TV「湘南 nature チャンネル」の企画制作配信。 下記 URL より湘南 nature チャンネル過去放送の録画をご覧いただけます。 http://shonan-stream.ceramic-boy.com/category/nature/ ●調査活動 ・湘南地方の自然調査(年10回)(延べ35名) ●イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア2013」への出展(6/22) ●他団体等の観察会等への支援 ・茅ヶ崎野外自然史博物館 ・川名フォーラムのフィールド調査 		

団体名	発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会 (代表者: 峯谷 一好)	2000年	50名
活動内容	桂川・相模川流域協議会の活動に参加。 カワラノギクの保全再生 イベントや講演会等の開催 他団体への参加 等	
ホームページ	http://katurasagami.net/ (桂川・相模川流域協議会ホームページの相模川湘南地域協議会活動報告等を掲載)	
主な 活動状況 (平成25年 度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会(毎月第2水曜日)(11回/年、平塚市・寒川町・茅ヶ崎市を順に会場としている) ・総会(毎年4月) ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカワラノギク圃場の整備、シナダレスズメガヤの除去作業(毎月第3日曜日) ●会報の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・桂川・相模川流域協議会ホームページへ相模川湘南地域協議会の活動報告と活動内容を掲載 ●調査活動 <ul style="list-style-type: none"> ・相模川左岸神川橋河川敷におけるカワラノギクの保全・再生 ・毎年年間を通してカワラノギクの成長記録を続けている(平成23年5月から) ・身近な水環境の一斉調査(6月) ●イベント・講演会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「寒川の河原の自然体験」(10月16日)(石ころ名前調べ15名、ワンドの自然体験15名、河原の巨大植物展示及び植物で室内遊び60名、河原の小石でストーンペイント多数) ・相模川の源流・山中湖を訪ねて(2/27、22名) ・相模川クリーンキャンペーン(5/12、25名、茅ヶ崎市側相模川河口砂州にて) ・相模川左岸神川橋下河川敷のカワラノギク圃場にてお花見(11/4) ●イベント・講演会等への参加・出展 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひらつか緑化まつり」への出展(4/28) ・「ちがさき環境フェア2013」への出展(相模川検定試験、カワラノギクの保全活動展示)(6/22) ・「ひらつか環境フェア2013」への出展(相模川検定試験、ミミズと仲良くしよう)(7/26) ・茅ヶ崎エコワーク相模川の河畔林を育てる会定例会参加(草刈り)(4/14,10/17) ●学校等の環境学習の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・東海大早野講師と人間環境学科の生徒がカワラノギク圃場で実習。 ・2名の運営委員(峯谷氏、中門氏)が大学で講義を行った。(11/30)(5名) ●他団体等の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・さむかわエコネット自然環境部会「寒川町環境フェスティバル」(5/4) ・馬入水辺の楽校「水生生物勉強会と調査」(5/12) ・馬入水辺の楽校「エコミュージアム展」(6/8,9) ・寒川町相模川美化キャンペーンへの参加(5/26、終了後シナダレスズメガヤの除去作業) ・「相模川の河畔林を育てる会」の活動に参加 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・寒川町におけるアライグマの捕獲活動(12/15に捕獲現場で学習会) ・四宮下水処理場せせらぎの森(ピオトープ見学、9/25) ・ひらつか市民活動センター祭り(9/29) ・桂川・相模川流域協議会のシンポジウム、学習会、講演会、河川整備計画、市民部会、専門部会、総会 	

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
駒寄川水と緑と風の会 (代表者:池田 尚子)		1991年5月	23名
活動内容	駒寄川流域の動植物(野鳥・昆虫・植物)を観察し、自然に親しみ、地層・遺跡についても学びます。		
主な 活動状況 (平成25年 度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・定例観察会(毎月第1日曜日) ・風の会(毎月第3土曜日(原則)) ・駒寄川通年野鳥観察(毎月第1日曜日(原則)) ・総会(3/2) ●会報の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・「風のたより」(年4回発行) ●調査活動 <ul style="list-style-type: none"> ・カントウタンポポ調査(4/18) ・水質調査(7/7)(1/5) ・大きな樹の調査(11月から2月) ●イベント・講演会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・サクラを見よう(4/6) ・緑の里親(草取り作業)(4回/年) ・駒寄川をのぞいてみよう(6/2) ・杉山方面自然観察(11/3) ・都立小山田緑地自然観察(12/1) ●イベント・講演会等への参加・出展 <ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2013」への出展(6/22) ・第25回香川公民館まつりへの出展(3/8~9) ●学校等の環境学習の支援 <ul style="list-style-type: none"> ◆総合学習への協力(4回/年) <ul style="list-style-type: none"> ・円蔵中学校2年生20名(4/25) ・北陽中学校3年生6名(10/1) ・第一中学校1年生1クラス(10/31) ・鶴が台中学校1年生1クラス(11/15) ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・環境市民会議「ちがさきエコワーク」自然環境部会への出席(毎月第3土曜日) ・(仮称)駒寄川かるた作成開始 		



団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
清水谷を愛する会 (代表者:佐々木 三智雄)		1991年9月	38名
活動内容	高い自然度の清水谷をこのままの状態の後世に残すための保護・保全の活動		
主な 活動状況 (平成25年 度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 ・定例観察会(毎月第1日曜日)(11回) ・保全活動(毎週火曜日) ・夜の観察会(1回、臨時) ●会報の発行 ・「清水谷通信」の発行(11月、編集会議1回、打合せ1回) ●調査活動 ・水質調査(5/14、8/6) ・放射線量測定(7/23) ●イベント・講演会等への参加・出展 ・「みどりフェア2013」への参加(4/21) ・「ちがさき環境フェア2013」への出展(6/22) ●学校等の環境学習の支援 ・円蔵中学校総合学習への協力(3年生2名)(7/4) ・円蔵中学校総合学習の下見(9/17) ・円蔵中学校総合学習への協力(3年生19名)(9/27) ・北陽中学校総合学習への協力(3年生7名)(10/1) ・第一中学校総合学習への協力(1年生32名)(10/31[事前打合わせ10/9]) ●他団体等の観察会等への支援 ・みどり審議会倉本委員を案内(6/4) ・工場緑化推進協議会による保全作業体験の支援(6/25) ・環境審議会委員3名を案内(10/15) ●その他 ・赤羽根十三図の保全活動(6/10、6/24、10/28) ・みどり審議会傍聴、環境審議会傍聴 ・景観みどり課訪問・打ち合わせ ・環境保全課訪問 		

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
柳谷の自然に学ぶ会 (代表者:野田 晴美)		1991年9月	38名
活動内容	高い自然度の清水谷をこのままの状態で見守るための保護・保全の活動		
主な 活動状況 (平成25年 度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・定期自然観察会((公財)神奈川県公園協会と共催) <ul style="list-style-type: none"> 春の谷戸を見よう(4/28、参加者15人) 初夏に花咲く木を探そう(5/26、参加者12人) 植物と昆虫の攻防(6/23、参加者19人) 水生生物を見よう(7/28、参加者65人) バッタを探そう(9/22、参加者33人) 植物の増え方(10/27、参加者9人) 谷戸散策・昆虫標本(公園まつり参加、11/24、参加者16人) 冬の谷戸を見よう(12/8、参加者17人) 冬の鳥を見よう(1/26、参加者28人) 冬越しを探そう(2/23、参加者15人) 春を探そう(3/23、参加者35人) ●会報の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・会誌「緑のまち」 <ul style="list-style-type: none"> 60号(4/29発行)、61号(9/29発行)、62号(26/1/19発行) ●調査活動 <ul style="list-style-type: none"> ・水質・水生生物(奇数月に水質と水生生物の種類、個体数を調査) ・植物調査(7回、保全エリアの調査) ・カエル調査(4~5月、1~3月に卵塊数、成育を調査) ・野鳥調査(毎月野鳥の種類を調査) ●他団体等の観察会等への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「第3期里山はっけん隊!(市環境政策課主催)」に協力(4/20、10/13) ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・公園整備に関わる県主催の会議、公園管理に関わる公園協会主催の会議に参加 県藤沢土木事務所主催の工事説明会に参加(3回) 茅ヶ崎市市道工事説明会に参加(1回) 茅ヶ崎里山公園運営会議に参加(10/5、3/8) 公園協会主催の保全部会に参加(毎月) ・里山会議の開催(「緑のまち」編集会議を含む) 計12回(4/28、5/26、6/23、7/28、8/18、9/22、10/27、12/8、12/28、1/11、1/26、2/23) ・自然に関連する組織・団体への参加 <ul style="list-style-type: none"> 茅ヶ崎自然連合の運営委員会に参加(1回) 環境市民会議「ちがさきエコワーク」自然環境部会に参加(2回) 		

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
相模川の河畔林を育てる会 (代表者: 蔵前 かづえ)		2010年12月	24名
活動内容	茅ヶ崎市が国から占用許可されている移植林及び水害防備保安林(国有地分)を生物多様性のある河畔林として次世代に引き継げるよう、100年の森を目指して、活動している。 河畔林周辺の自然環境の保全や外来植物の除草、野鳥観察、虫の声を聞く会等の活動に自然環境に関心のある方々や地域の人、事業者にも参加していただいている。		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・隔月第2日曜日(6回/年、参加延べ67名) 希少植物生息地周辺の除草(4月) 移植樹林周辺の外来種の草取り(環境フェア環境月間事業)(6月) 外来種の草取り(8月) 鳴く虫を聞く会(9月) 外来種の草取り(茅ヶ崎市工場等緑化推進協議会の方々が参加)(10月) 野鳥観察会(12月) 総会(2月) ●イベント・講演会等への参加・出展 <ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2013」への出展(パネル展示)(6/22) ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省京浜河川事務所相模川出張所との意見交換会(10/8) ・部分的な機械による草刈り(公園緑地課、景観みどり課、環境政策課による)(3/17) 		

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
小出川に親しむ会 (代表者: 丹沢 久子)		1987年12月	50名
活動内容	小出川に親しむ会は、小出川に親しみながら、気づき、考え、行動する中で「小出川の自然環境を保全していきたい」という願いを込めて活動しています。植物の観察会、野鳥の観察会、田んぼづくり、水質測定、大気汚染測定、川辺のコンサート、川そうじ、樹木の下草刈りなど様々な活動を行っています。		
ホームページ	なし		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・原則毎月第4日曜日(11回/年、参加者延べ約200名)、 ・田んぼの活動(年間を通して適時、参加者延べ約200名) ・定例会議(スタッフ会議: 毎月第1火曜日)(11回/年、参加者延べ約80名) 定例会活動の概要は、次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・4/28 <u>春の植物・野鳥観察</u> 萩園橋・大曲橋間の土手法面を中心に観察。 ・5/26、9/22 <u>散策路の手入れ</u> 新鶴嶺橋上流の「木の実の散策路」及び浜園橋上流の「花の小径」の下草刈りと樹木の剪定。 ・6/16、12/8 <u>水質・大気汚染測定</u> 小出川上流域から下流域まで水を採取してCOD等を、小出川周辺を中心に大気収集カプセルをセットしてNO₂を測定。 ・7/27 <u>お魚びっくりコンサート</u> 中原橋下流の親水護岸で川辺のコンサートを実施。会員、非会員、地域の人が参加。 ・10/27 <u>秋の植物観察</u> 寺尾橋から上流域の新道橋まで流域の状況を観察。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・11/24 <u>社寺林の調査</u> 今回は、萩園、中島、柳島及び中海岸の4か所の社寺林を調査。 ・1/19 <u>新年会及び総会</u> 「田んぼの活動」で収穫した黒米ともち米も活用して会員手作りの料理を楽しみ、来年度の定例会テーマ及び代表他の役割分担を決定。 ・2/23 <u>川そうじ</u> 浜園橋・萩園橋間の河川敷を中心に、神年協茅ヶ崎西部分会との共催で実施。 ・3/23 <u>ハイキング</u> 神奈川県立七沢森林公園を植物・野鳥を観察しながら散策。 <p><u>田んぼの活動</u>は、小出川流域西久保田んぼの一角で古代米(黒米)ともち米の無農薬栽培を行っている。主な活動は、次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月: 草刈り、種もみ選別・種まき、田おこし 6月中旬: 代かき、田植え 7月上旬～8月: 田の草取り 9月下旬～10月上旬: 稲刈り、脱穀、もみ摺り 12月: 種もみ採取 <p>●会報の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信「小出川」の発行(3回/年、500部、編集会議6回、メールで適時原稿推敲) <p>主な掲載記事は、次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会及び田んぼの活動の報告 ・活動日誌と活動予定 ・環境学習支援 ・行政との話し合い・要望 ・自然環境関連の話題 <p>●調査活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小出川の水質調査(6月、12月) 上流の大黒橋から下流の湖東橋まで11か所で水を採取し、pH、COD及びNO₂-Nを測定。 ・小出川周辺の大気汚染測定(6月、12月) 大気汚染簡易測定用カプセルを中流域周辺の高速道路下、学校、神社など13か所にセットして回収後、測定は検査機関(大気汚染測定運動東京連絡会)に依頼して、NO₂を測定。 <p>●イベント・講演会等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川辺のコンサート(「お魚びっくりコンサート」)(7月27日(土)18時～20時) 中原橋下流の親水護岸で、会員・非会員・地域の方(約70名)の参加を得て実施。会員手作りの水団(すいとん)に舌鼓を打ちながら、ウクレレ、ギター、オカリナ、リコーダー、ハーモニカなどの演奏を楽しむ。 ・小出川の「川そうじ」(2月23日(日)10時～12時) 神年協茅ヶ崎西部分会との共催で浜園橋・萩園橋間のゴミ拾いを実施。チラシ500枚準備して自治会関係、学校、公民館等に配布。約50名が参加。 <p>●イベント・講演会等への参加・出展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さむかわ環境フェスティバル」へのパネル展示(テーマ: 小出川の自然・小出川に親しむ会の活動紹介)(5/4) ・「ちがさき環境フェア 2013」へのパネル展示(テーマ: 小出川の自然・小出川に親しむ会の活動紹介)(6/22) ・「つるみね公民館まつり」(3/7～9)への参加 ポスター展示(テーマ: 小出川に親しむ会の活動紹介・川辺のコンサート) 模擬店(会で収穫したもち米と黒米の販売) <p>●学校等の環境学習の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今宿小学校の生活科授業の一環としての「小出川探検」に協力(1年生4クラス)(3/12) <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県藤沢土木事務所による「浜園橋より新鶴嶺橋間の右岸側に堆積した土砂を取り除く工事(河床整理工事)」(平成25年12月1日～平成26年3月14日)に対して、自然環境保全の観点から要望を提出。
--	--

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
茅ヶ崎野外自然史博物館 (代表者:熊澤 泰信)		2001年	36名
活動内容	地域にある身近な自然の楽しさ・素晴らしさ・不可思議さを伝え、その大切さを多くの方々と共有し、次の世代へ伝える活動をしています。 専門的な知識と経験を有したスタッフとともに、観察会、市内小中学校の自然授業のお手伝い、谷戸や湿地の保全活動を行なっています。		
ホームページ	http://yagaihaku.eco.to/con/index.html		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 ・総会(4/21) ・運営会議(11/17ほか) ●イベント・講演会等の実施 ・自然観察会(4/21・8/11・11/17・2/16、柳谷にて実施) ・鳴く虫観察会(9/1、柳谷で実施) ・行谷湿地の保全作業(4/6・5/3・7/11・7/23・7/28・8/25・9/21・10/12・12/8) ・創立12周年記念講演会(8/11) ●学校等の環境学習の支援 ◆総合的な学習対応 ・北陽中学校1年柳谷自然観察会(4/16) ・鶴嶺小学校3年小出川自然観察会(5/13) ・萩園中学校1年柳谷自然観察会(6/25) ・第一中学校1年柳谷自然観察会(10/31) ・鶴が台中学校1年柳谷自然観察会(11/15) ●イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア2013」への出展(6/22) 		

【環境まちづくり部会】

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
エコ・シティ茅ヶ崎マイバッグ推進会議 (代表:岩澤 裕)		2003年4月	8名
活動内容	エコ・シティ茅ヶ崎マイバッグ推進会議は、消費者、商業者、行政が協力して、マイバッグを推進しています。温暖化防止、茅ヶ崎のゴミ減量など環境と経済の元気アップを目指しています。		
ホームページ	http://www.chigasaki-cci.or.jp/mybag/		
主な活動状況 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ●定例会 ・推進会議(10回/年、参加者延べ75名) ●会報の発行 ・マイバッグ小冊子(2回/年) ●調査活動 ・お買い物袋アンケートの実施(1回/年) ・市内公立小学校4年生および中学校2年生を対象に、買い物における袋(マイバッグ、レジ袋)の利用状況等の調査。 小学校4年生児童1,949名 中学校2年生生徒1,865名 ・大型店レジ袋辞退者数の集計(年間延べ約6,300,000名) ●イベント・講演会等の実施 ・エコ・ウィーク(マイバッグ利用促進強化週間)の開催(2回/年) 		



<ul style="list-style-type: none"> ・毎日がマイバッグデーとして、マイバッグ利用を呼び掛けています。(大型店 11 店舗、商店 96 店舗) ●イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア 2013」への出展(パネル展示)(6/22) ・「消費生活展」への出展(パネル展示)(1/20～24)

【一般会員】

団体名	発足年月	会員数 (平成 26 年 4 月 1 日現在)
茅ヶ崎・浜景観づくり推進会議 (代表者: -)	-	25 名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ①茅ヶ崎の浜の景観、自然環境、及びそれらによって育まれた独自の地域文化の素晴らしさ、かけがえの無さを内外にアピールし、次世代に継承していくため、茅ヶ崎海岸エリアの新たなあり方について方向を鮮明にしていく。 ②東日本大震災の発生や県有地・国有地の売却・払下げなどの動きを踏まえた、「安心・安全」を実感し、人をひきつける茅ヶ崎海岸エリアのあり方について検討するとともに、えぼし岩及び岩礁群の環境保護、海・浜の適正な利用ルール、津波避難ビル等の防災に関する効率的な運用・整備等に関する検討もあわせて主体的に進め、市民及び市民団体の方たちとともに方向についての議論を介して、計画策定などにつなげていく。 ③茅ヶ崎漁港周辺におけるまちづくり(グランドプラン)に継続的に係るとともに、茅ヶ崎の浜の景観に強い関連性があるその周辺におけるまちづくりについても積極的に係り、「新たな公共」の一翼を担う「茅ヶ崎海岸づくり推進機構」の活動等と連携していく。 ④茅ヶ崎のシンボルである「えぼし岩」の保全・活用を促進していくため、えぼし岩及びその周辺の海域等の特徴などを整理したリーフレットの改訂版の作成を進めるとともに、茅ヶ崎市内で景観や自然環境の保全、地域文化の振興等に積極的に取り組んでいる市民や団体等との連携を強め、新たな連携プロジェクトなどにも取り組んでいく。 ④財政基盤の強化を視点に入れて多くの会員が参加しやすいプロジェクト、イベントを計画する。 	
主な 活動状況 (平成 25 年 度)	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全で安心できる茅ヶ崎海岸づくりに向けた、茅ヶ崎市との意見交換会」実施(1/12、講師：茅ヶ崎市市民安全部防災対策課職員、参加者17名) ・講演会「茅ヶ崎と津波ー副題：えぼし岩と岩礁群は津波を防いでくれるか？」実施(2/9、講師：はまけい副代表高橋一紀、参加者：16名) ・2012年度総会(2/9) ・平成24年度津波対策避難訓練(シェイクアウト訓練)を茅ヶ崎市及び近隣住民などとの連携により、シーサイドパレスを訓練会場に実施(3/10) ・2013年度の活動内容と実施計画・スケジュール、はまけいグッズの制作方針等について打ち合わせ(定例会：3/10) ・第1回「船からの海底及び茅ヶ崎海岸等の調査&視察」実施(3/16、4名参加(海岸開発組合の支援)) ・茅ヶ崎中海岸侵食対策協議会(3/23)に参加。 ・2013年度の活動計画の具体化及び第10期記念イベント等について打ち合わせ(定例会：4/13) ・「茅ヶ崎海岸グランドプランの実現に向けた、茅ヶ崎市との意見交換会」実施(5/18、参加者17名) ・2013ほのぼのフェスティバルへの対応、えぼし岩のみみつVOL.2への対応、はまけい10周年イベントへの対応、第2弾船からの視察、津波避難対応、グランドプランへの対応等について打ち合わせ(定例会、6/8) ・2013ほのぼのフェスティバルへの対応、えぼし岩のみみつVOL.2への対応、はまけい10周年イベントへの対応、第2弾船からの視察、津波避難対応、映画(パワー・トゥ・ザ・ピープル)の上映等について打ち合わせ(定例会、7/13日) ・2013ほのぼのビーチフェスティバルに参加(7/28) ・第1回烏帽子岩カヤック渡航調査(7/30) 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・サザン・オールスターズの市営野球場でのツアー参加者への「はまけい」のPR(7/31、(株)洋建築企画のエントランスを借用) ・第2回「船からの海底及び茅ヶ崎海岸等の調査&視察」実施(9/7、8名参加(海岸開発組合の支援)) ・えぼし岩のひみつVOL.2への対応、はまけい10周年イベントへの対応、映画(パワー・トゥ・ザ・ピープル)の上映、第2弾船からの視察総括、はまけいベンチャープロジェクト(仮称)の公募について、はまけいグッズ、海・浜のルール等について打ち合わせ(定例会、9/7) ・映画(パワー・トゥ・ザ・ピープル)の上映会の運営体制、えぼし岩のひみつVOL.2への対応(えぼし岩周遊を通年就航する(有)えぼし丸との連携を含む)、はまけい10周年イベントへの対応などについて打ち合わせ(定例会、10/12) ・えぼし岩のひみつVOL.2の連携による制作の可能性について(有)えぼし丸と打ち合わせ(10/12) ・映画(パワー・トゥ・ザ・ピープル)の上映会の実施(10/19、高砂コミュニティセンター、参加者15名) ・えぼし岩のひみつVOL.2への対応、はまけい10周年イベントへの対応、平成26年度の事業計画などについて打ち合わせ(定例会、11/9) ・げんき基金への申請書(案):えぼし岩のひみつVOL.2への対応、「海辺の環境学習フォーラム」(26/2/9)への対応、はまけい10周年イベントへの対応、H26年度の事業計画、総会議案資料などについて打ち合わせ(定例会、12/14) ・第2回烏帽子岩カヤック渡航調査(12/15) ●その他 ・NPO 法人茅ヶ崎海岸づくり推進機構の活動及び「海・浜のルール改訂協議会」に参加
--	--

団体名		発足年月	会員数 (平成26年4月1日現在)
グリーンジオロジストパートナーズ (代表者:高橋一紀)		平成20年6月	3人
活動内容	—		
主な活動状況 (平成25年度)	茅ヶ崎・浜景観づくり推進会議に団体会員として参加している。		